

総合的な学習の時間 授業デザイン

日 時：平成25年12月6日（金）第4校時（11時40分～12時30分）
 学 年：本校中学部 1・2・3年・重複 府立分教室中学部 1・2年・重複
 授 業 場 所：本校 会議室，府立分教室

1. 単元（題材）名

「NEW文房具を考えよう」（アントレプレナーシップ教育）

2. 単元（題材）の目標

文房具の調査と分析を行い，グループでアイデアを出しながら「NEW文房具」を企画する。グループの提案をプレゼン・ポスターセッションなどで交流し合い，最終的にまとめた企画を聞く人にうまく伝える。

3. 単元（題材）の指導計画

指導計画（全40時間） 本時 30時間目

時	主な学習活動・内容	主な使用機器
第30時	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで考えた「NEW文房具」を外部講師に提案する。 ・グループ内で役割分担を明確にし，発表する。 ・外部講師の評価を聞く。 ・相互評価をする。 	IWB TPC TV会議システム

4. 本時の目標

- (1) グループで企画した「NEW文房具」のプレゼンを，伝える相手を意識し工夫して発表する。
- (2) 他のグループの発表をよく聞き，感心する点・良い点などを聞きとる。

5. 本時の情報通信技術（ICT）活用

活用する場面	・導入 ・展開
活用する者〔目的〕	・生徒 [プレゼン提示] ・指導者 [資料提示]
活用するコンテンツ	・コラボノート 自作コンテンツ
活用する機器	・IWB ・TPC ・プロジェクター ・TV会議システム

6. 本時の展開

	学 習 活 動	活用機器 (活用者)	指導上の留意点・支援内容 【ICTによる支援】
導 入	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">一斉学習</div> <p>本時の活動内容の確認</p> <p>外部講師の紹介を聞く。</p>	IWB (指導者) TV会議システム	TV会議システムで本校と分教室をつなぐ。 リモートカメラを設置する。 本時の説明 集中して聞くように促す。
展 開	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">協働学習</div> <p>司会の進行でグループ毎にプレゼン発表を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・りことゆかいな仲間たち ・Quatre Ensemble+1! ・C&A ・Spitze Maty ・KIA ・ボール 	IWB (生徒) PC TV会議システム	グループの活動がスムーズにできるよう支援する。 マイクを適切に使用するよう指導する。 音声・プレゼンの共有が出来ているか、確認しながら進める。
ま と め	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">個別学習</div> <p>他チームの発表を聞き、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NEW文房具のコンセプトが良かったか ・相手に伝わるプレゼンであったか ・感心する点、その他良い点 ・アドバイス <p>を入力する。</p> <p>外部講師の講評・評価を聞き、書き留める。</p>	TPC (生徒)	集中して聞くように促す。 コラボノートに感想などを入力する。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">一斉学習</div> <p>次回の活動について</p>	TV会議システム	コラボノートに評価されたポイントを入力する。

7. 本時の評価 (評価の観点・観点別の評価を含む)

- (1) グループで企画した「NEW文房具」のプレゼンを、伝える相手を意識し工夫して発表できる。
- (2) 他のグループの発表をよく聞き、感心する点・良い点などを聞きとることができる。

8. 準備物 学習プリント, IWB, TPC, デジタル資料 (自作コンテンツ, コラボノート)